

津久戸

平成31年3月1日

3月号

新宿区立津久戸小学校

寛容な心

校長 牧田 健一

早いもので今年度も、いよいよ残すところ16日（登校日）となりました。児童は心も体も確実に成長し、新学年に向けての力もつけております。ここまで大きな事故やけがもなく、過ごすことができたのも保護者の皆様、地域の皆様のおかげと感謝しております。ありがとうございました。また先月の学校公開には多くの皆様にご来校いただきました。重ね重ね御礼申し上げます。

さて、今年度大事にしたいこととして、寛容な心に重点を置いてきました。

- ・受け容れ、許す
- ・認める、高め合う
- ・感謝し、人を敬う
- ・謙虚に自己を見つめる（振り返る）

この4点を具体化するためには、対話が重要であり、核心ではないかと考えて、学校全体で実践が行われてきました。対話は、児童同士が中心となりますが、時には地域の方やゲストティーチャー、人ではなく音楽や図工の作品など、形を変えて様々な対話を児童は経験してきたと思います。

自分を高めるためには当然、自分自身の努力が必要です。しかし、より自分を高めようとするならば、それは一人ではできません。自分を磨いてくれる人やモノ、コトが必要なのです。そのかわりこそ対話であり、自分自身の深まりや強さを伸ばしてくれるものと確信しています。来年度以降も対話やかかわりを大切にした教育活動展開することで、津久戸小学校の児童が寛容な心を持ち、よりよく成長していくことを願っています。

話は変わりますが、最後に3月11日で東日本大震災から8年がたちます。決して忘れてはならない大きな災害でした。保護者・地域の皆様もあの地震を忘れず、被災した方々の冥福を祈るとともに災害に対する備えを怠らないようにしてください。

【学年の窓から・・・6年生】

1組担任

教室には卒業までのカウントダウンカレンダーが飾られています。1日ずつ減っていく卒業式までの日数を見るたびに、淋しさを感じます。6年生が過ごしてきた最高学年としての1年間はあっという間に過ぎてしまったのではないかと思います。

さて、3月5日には謝恩会が行われます。謝恩会とは、今までお世話になった先生方へ感謝の気持ちを表す会です。思春期に入っている子供たちの中には「私は誰のお世話にもなっていない。」とか、「感謝の気持ちなんてない。」という子もいるかもしれません。本当にそうでしょうか。これを機会に6年間をよく振り返ってみてほしいなと思います。目に見えない部分でお世話になっていませんか。一人ではここまで成長できなかったのではないのでしょうか。ぜひ、お世話になった先生に自分から挨拶に行けるといいなと思います。友達とのつながりとともに、先生方とのつながりも大切にしてほしいです。

2組担任

2年間を一緒に過ごしてきました。このメンバーで過ごすのもあと15日ほどです。

4月にクラス目標を決めました。最後の1年間をどのように過ごしていくか、皆で話し合いました。悔いの残らない、そして思い出に残る1年間にしようという思いを込めました。

6年2組 クラス目標

- ①元気よく 最後の一年 全力で 仲良く笑顔の 6年2組
- ②やる気 本気 ミッキー

①は、短歌調にリズムよくまとめました。当たり前のことを当たり前に行う、そういうことを大切にしていこうと話し合いました。

②は、韻を踏むことでこちらもリズムよく感じられます。ん？ミッキー？何のことだ？と思われる方が多いかと思いますが、これは皆で話し合っただけで決めた、いわゆる隠語です。本来ならば、ミッキーを隠すところですが、私が好きなミッキーを前面に出してくれた皆の優しさだったのでしょうか。ミッキーを頭文字にして目標になりそうな言葉を考えてくれました。「みとめあう つながる きもち いまをたいせつに」

どの授業でもいろいろな意見、アイデアが飛び交っていました。そんな日常がとても楽しかったです。

給食室より

毎月19日は食育の日です。津久戸小学校では、19日に和食献立を出す事にしています。そして、その日の「おいしいおたより」の内容は、食器の配置について触れるようにしています。子どもたちが覚えやすいように標語を作りました。



「汁は右 ご飯は左 並べ方」

と、覚えます。

元々、日本ではお膳に並べられたものを正座して食べていました。床に近いお茶碗では食べにくいので、ご飯は左手で持って食べることとなります。ですから、お茶碗は他のものにぶつからず持ち上げやすいように、左手前に置きます。給食では、机と椅子を使うのでお膳とは少し違います。でも、トレイの上でこのように食器を並べると、背筋を伸ばさないと奥にあるおかずには手が届かないこととなります。その結果自然と食器を持ち、姿勢を正して食べるようになると同時に、「ばっかり食べ」を防ぐことにもつながります。

ご家庭でも食育の日の19日には食器の配置や食事をとる姿勢などについて見直したり、お話ししたりする日に行ってみてはいかがでしょうか。

ところで、ある日の授業での事です。「今朝、お味噌汁を飲んできた人」と聞いたところ、クラスの約1割の児童が手を挙げました。お味噌汁の定番の相手はご飯。朝からご飯よりも、洋風の朝食のご家庭が多いのかもしれないね。



3月の生活目標

『人の気持ちを大切にしよう』

- ・感謝の気持ちをあらわそう。
- ・みんなでなかよく遊ぼう。
- ・心をこめてあいさつをしよう。
- ・一年間のまとめをしよう。

卒業を迎える月になりました。1年間、津久戸小のリーダーとして活躍してくれた6年生に、また6年生は、卒業までにお世話になった人々に、感謝の気持ちが伝えられるといいですね。学年のまとめの時期です。学習だけでなく、生活の様子についても

振り返り、次につなげましょう。(生活指導部)

